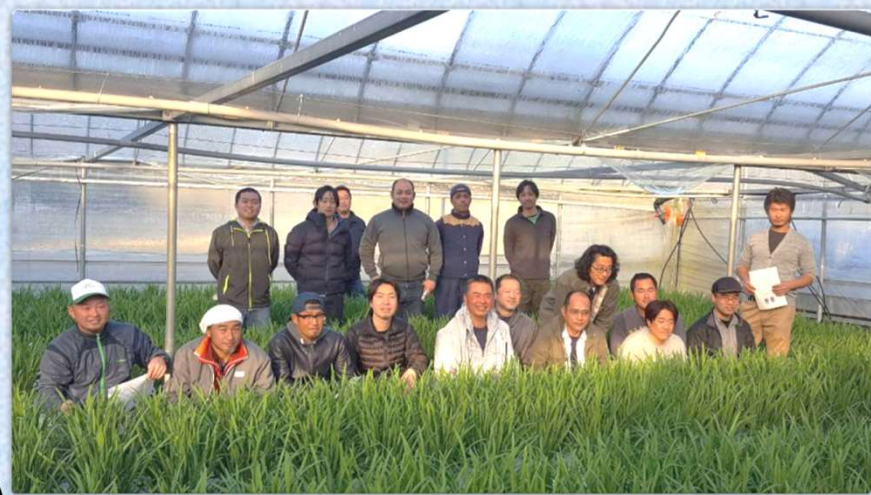
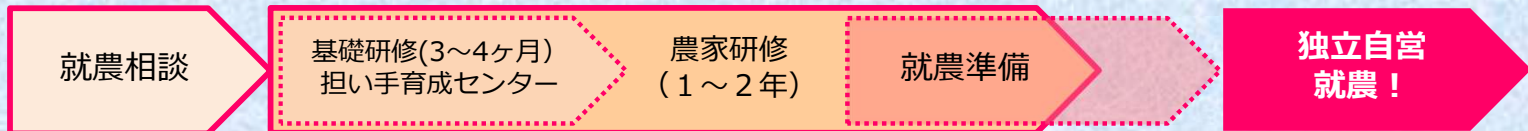


産地提案書 独立・親元タイプ
四万十町部会(JA高知県)

四万十町で ニラ農家を 募集します！



就農までの流れ (I・Uターン就農)



就農までの流れ (親元就農)



求める人材(1名募集)

【共通】

- ① 年齢が20歳以上50歳未満の方 (夫婦が望ましい)
- ② 受入農家のもとで1年間の実施研修を行える方
- ③ 慣行栽培で取り組みできる方

【Iターンの場合】

- ① JA部会活動及び地域活動に積極的に参加できる方
- ② 営農活動に使用できる自己資金 (生活費を除く) が500万円以上ある方
- ③ 四万十町に居住できる方

【Uターンの場合】

- ① 営農活動に使用できる資金の確保ができる方
- ② 管内に居住する家族が同意する方

支援制度

【就農前】

- ① 研修期間中、最長2年間、国・県の支援制度あり

【就農後】

●独立自営の場合

- ① 就農してから最長3年間、国の支援制度あり

●親元就農の場合

- ① Uターン就農で農業担い手育成センターで3ヶ月以上の研修を受講する場合、県の支援制度あり
- ② 経営継承時、町の支援制度あり

*それぞれ要件があります

生産基盤等の情報

【農地・施設】

農業委員会、農地中間管理機構と連携して提供可能な施設・農地の情報を収集・紹介します

【住宅】

町役場と連携して空き物件の情報を紹介します

支援体制

●四万十町担い手育成総合支援協議会によるサポート

四万十町役場、JA高知県、高南農業改良普及所などで構成されており、就農相談から就農後も必要に応じてみなさんをサポートしていきます。

●JAニラ部会によるサポート

営農アドバイザー-巡回、現地検討会などにより栽培技術の向上に取り組んでいます。

新規就農者の紹介

親戚が稲作や酪農をしていたため小さい頃から農業に興味があったことから、四万十町にある農業担い手育成センターに入り、2年間の研修で様々な品目を学びました。その後、四万十町の主要品目であるニラ栽培で就農する事を決め、町内の指導農業士であるニラ農家で研修を積みました。就農後は、部会からの支援や先輩農家との交流もあり、たくさんの助言をいただけてありがたいです。また、研修時の仲間とも交流があり、助け合いながら農業を続けています。

農業は自分でやった事は自分に返ってくるのでプレッシャーもありますが、やりがいも大きく感じます。今は仕事と趣味も両立出来て満足していますが、同じニラ農家との交流が非常に大事だと思います。



先輩農家：今橋 克暢さん

ニラ部会の活動



産地トップレベルの生産者（営農アドバイザー）が巡回して、栽培に関するアドバイスをしています。



現地検討会を実施し、新たな技術などを取り入れている生産者圃場で勉強会をしています。

ニラ農家の作業体系と経営モデル

※就農5年後のモデルであり、所得を保証するものではありません。

| | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 |
|-----|----|----|---|----|---|----|---|----|---|----|----|----|
| ハウス | | | | 定植 | | | | 収穫 | | | 播種 | |
| | 収穫 | 播種 | | | | 定植 | | | | 収穫 | | |

経営面積

ハウス 35a

売上高

1,230万円

支出合計

850万円

所得

380万円

〈経営モデル〉 ■ 10a当たり収量7,200kg（産地平均）
■ 家族労働力2人+雇用

四万十町の地域情報

- ▼人口 14,915人 ※R7.2時点
- ▼令和5年度の新規就農者 15人
- ▼未就学児の医療費助成有。
- ▼教育施設数 保育所：10施設・認定こども園：1施設
小学校：11校・中学校：3校・高校：2校
- ▼町内にある農業研修施設「高知県立農業担い手育成センター」では栽培に関する基礎講習や機械操作研修などの受講が可能。

まずはお電話ください！

問い合わせ先：高知県農業協同組合 高西営農経済センター営農指導課
高知県高岡郡四万十町榊山町586-2
TEL：0880-22-5179 FAX：0880-22-5177
E-mail：kos-shi-einoshido@ja-kochi.or.jp

令和7年2月改定